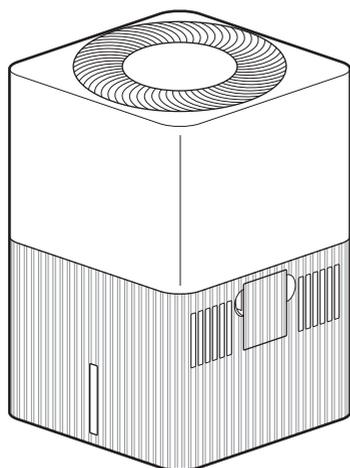


サーキュレーター付 気化式加湿器

品番： SU-KA30VTA
取扱説明書
— もくじ —

安全上のご注意	2～4
同梱品.....	5
各部のなまえ.....	6～7
設置について.....	8
電源について.....	8
使いかた.....	9～14
水タンクに水を入れる.....	9
操作のしかた.....	10～13
アロマオイルを使う.....	14
お手入れのしかた.....	15～17
取り外しかた.....	15
本体のお手入れ.....	16
水タンク・フロートのお手入れ.....	16
加湿フィルター・ 加湿フィルターホルダーのお手入れ.....	16
組み立てかた.....	17
保管のしかた.....	18
故障かなと思ったら.....	19
製品仕様.....	20
長期使用製品安全表示制度に 基づく本体表示について.....	21
保証書.....	23
アフターサービス.....	24


はじめにお読みください

このたびは弊社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、内容を十分理解されたうえで、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

安全上のご注意



ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、内容を十分理解されたうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。		禁止の行為であることを告げるものです。		行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
--	------------------------------	---	---------------------	---	-------------------------

警告

異常や故障の場合

 ACアダプタを抜く	万一、煙が出たり、異臭や異音が出たら、すぐに電源を切り、そのあと必ずACアダプタをコンセントから抜く 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様サポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。	 ACアダプタを抜く	万一、本製品を落とした場合は、本体の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。
 必ずする	ACアダプタ・ACアダプタコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店または弊社お客様サポートセンターに交換を依頼する（有料） そのまま使用すると火災・感電の原因になります。	 ACアダプタを抜く	万一、異物が本製品の内部に入った場合は、本体の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜く そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。

設置される場合

 禁止	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。	 分解禁止	本製品を分解・修理・改造しない 火災・感電の原因になります。点検・修理は販売店または弊社お客様サポートセンターにご依頼ください。
 禁止	表示された電源電圧、交流100V以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因になります。	 水ぬれ禁止	本製品を水に浸けたり、かけたりしない 火災・感電の原因になります。

ご使用時

 禁止	水道水以外の液体を使用しない 故障の原因になります。	 禁止	子どもの手の届く所で使用、保管しない 事故やけがの原因になります。
 禁止	付属のACアダプタ以外は使わない 火災・感電・故障の原因になります。	 必ず守る	ACアダプタのホコリは定期的に乾いた布で拭き取る 火災・ショートの原因になります。
 必ず守る	ACアダプタは奥まで確実に差し込み、固定されていることを確認する 火災・感電の原因になります。	 禁止	ACアダプタのコードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない ACアダプタのコードがキズつき、火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

設置される場合

 禁止	ホコリの多い場所、調理台のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災・感電の原因になります。	 禁止	直射日光の当たる所や、発熱器具の近くなど高温になる所に放置しない 本製品に障害を与え、火災・感電の原因になります。
 禁止	本製品の上にものを置かない バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因になります。	 禁止	家具や電気製品などの近くで使わない シミや傷み、故障の原因になります。

ご使用時

 ACアダプタを抜く	お手入れの際は安全のためACアダプタをコンセントから抜く 旅行などで長時間、本製品をご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜く 移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ずACアダプタをコンセントから抜いておこなう ACアダプタのコードがキズつき、火災・感電の原因になります。	 禁止	ACアダプタに長時間直接触れない 温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけどの原因になります。
	 禁止	ACアダプタを抜くときは、ACアダプタのコードを引っ張らない ACアダプタのコードがキズつき、感電の原因になります。必ずACアダプタを持って抜いてください。	 禁止
 ぬれ手禁止	ぬれた手でACアダプタの抜き差しをしない 感電の原因になります。	 禁止	水を入れたまま持ち運ばない 感電・故障の原因になります。
		 禁止	本製品に乗らない 倒れたりこわれたりして、けがの原因になります。とくに小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
		 必ず守る	水タンクの水は毎日新しい水と入れ替えて清潔を保つ 古い水を使うと、水あかや汚れにより、雑菌が繁殖し、悪臭や病気の原因になります。

ご使用时

 禁止	<p>ガードの中に指や異物を入れない けが・感電・故障の原因になります。 とくに小さなお子様にはご注意ください。</p>	 禁止	<p>布や紙、ビニール袋などで覆ったりふ さいだりして運転しない 故障・ショート・感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>ストーブなど発熱器具に風を向けて使 用しない 故障・火災の原因になります。</p>	 禁止	<p>スプレー（殺虫剤・整髪料・潤滑油など） をかけたり、薬品を使う場所で使用し ない</p>
 禁止	<p>次のような場所では使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 湿気が多い場所 ・ 引火性のもの（ガス・灯油・ガソリン・シンナー・有機溶剤など）のそば ・ 火の気のあるもの（たばこ・線香など）のそば ・ 可燃性のもののそば ・ 風の流れを遮るような障害物（カーテンなど）の周囲 <p>火災・故障・感電などの原因になります。</p>	 禁止	<p>ホコリや粉塵の多い場所で使用しない 火災の原因になります。</p>
 必ず守る	<p>カーテンや巻き上げひもなどを巻き込 まない場所に設置する 破損やけがの原因になります。</p>	 禁止	<p>動植物に直接風を当てない 生育を害する原因になります。</p>

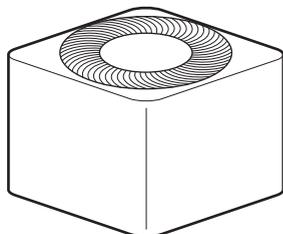
お手入れのとき

 必ず守る	<p>本製品の掃除は定期的におこない、清潔を保つ 掃除をしないで使い続けると、水あかや汚れ、ホコリにより、雑菌が繁殖し、悪臭や病気の原因になります。</p>
---	---

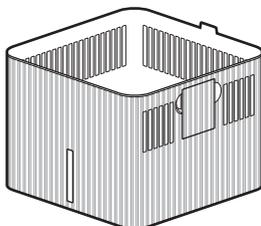
同梱品



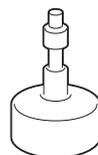
※ 出荷時は組み上がった状態で梱包されています。



本体
< 1 個 >



水タンク
< 1 個 >



フロート
< 1 個 >

※ 水タンクに装着されています。



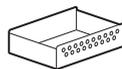
加湿フィルター
< 1 個 >

※ 水タンクに装着されています。



加湿フィルターホルダー
< 1 個 >

※ 加湿フィルターに装着されています。



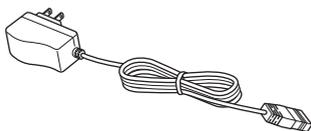
アロマトレイ
< 1 個 >

※ 本体に装着されています。

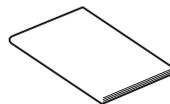


アロマ用フェルト
< 1 枚 >

※ アロマトレイに装着されています。

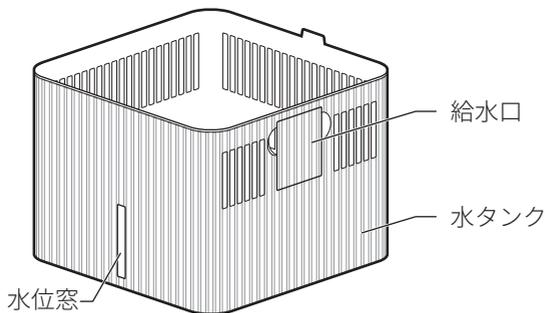
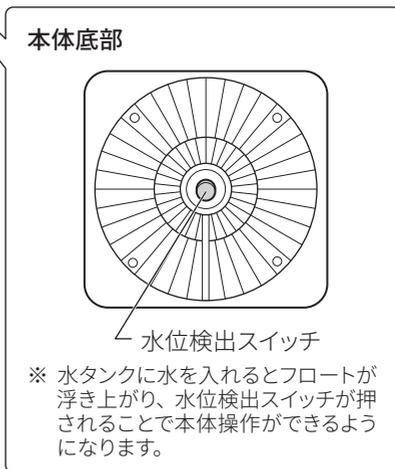
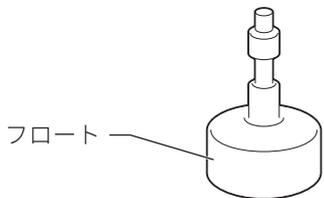
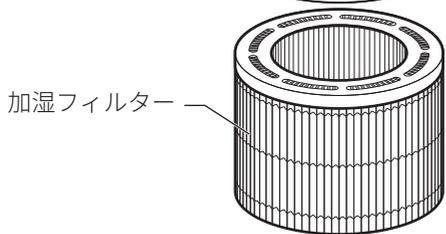
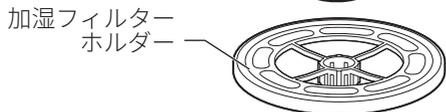
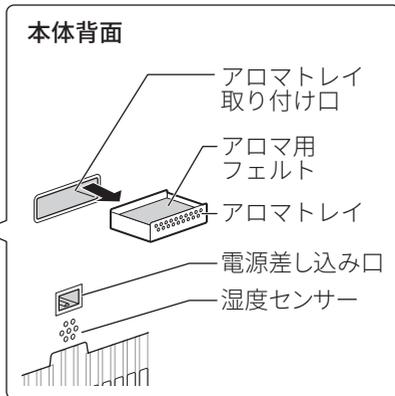
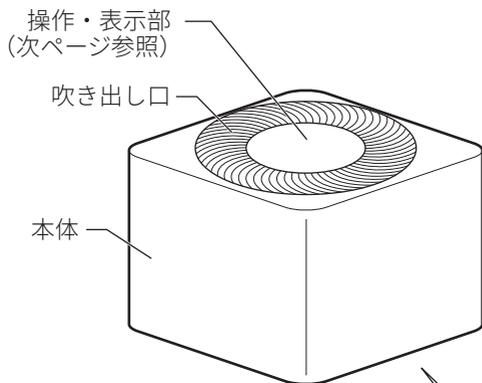


AC アダプタ
< 1 個 >



取扱説明書／保証書
< 1 部 >

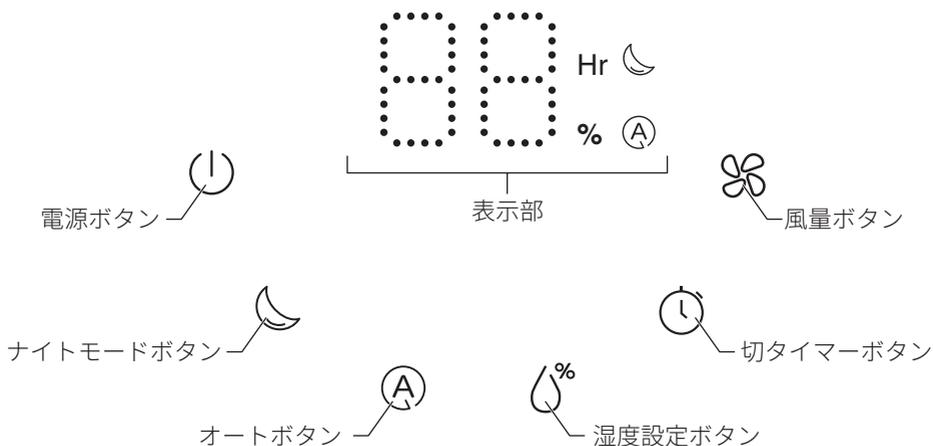
各部のなまえ



各部のなまえ



操作・表示部



お知らせ

タッチセンサー式について

- ・本製品の操作ボタンはタッチセンサー式を採用しており、軽く触れるだけで操作できます。(強く押す必要はありません。)
- ・各ボタンを押すときは、必ず指の腹でタッチしてください。指先などでタッチすると反応しない場合があります。

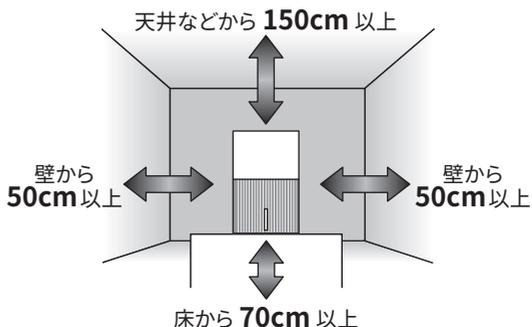
設置について



- 設置の際は安定した台などの上に乗せ、図のような位置に置いてください。

⚠️ ご注意

- ・壁や家具の近くには置かないでください。シミがついたり家具を傷めたりすることがあります。
- ・家具やフローリング・畳・大理石の上に置く場合はご注意ください。(防水シートなどの上に設置することをおすすめします。)
- ・フロートが無い状態で使用すると作動しません。必ずフロートを使用してください。
- ・本製品周辺に電気製品および紙類など水分に弱いものがある場所では、絶対に使用しないでください。



お知らせ

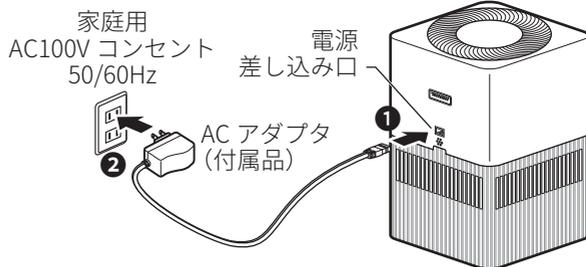
- ・本製品は、水分を含ませたフィルターを風が通過することで湿った空気を吹き出す方式のため、霧は見えません。

電源について



- 本製品は、家庭用のAC100V電源に対応しています。

- 1 付属のACアダプタの本体接続用プラグを本体背面の電源差し込み口に接続します(①)。



- 2 ACアダプタをコンセントに接続します(②)。

※ 接続後、操作・表示部のすべてのランプが点灯してから消灯します。

⚠️ ご注意

ACアダプタの誤った使いかたは、火災や感電、故障の原因になります。次の点にご注意ください。

- ・付属のACアダプタ以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ・ACアダプタはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。
- ・長時間ご使用にならない場合は、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

使いかた

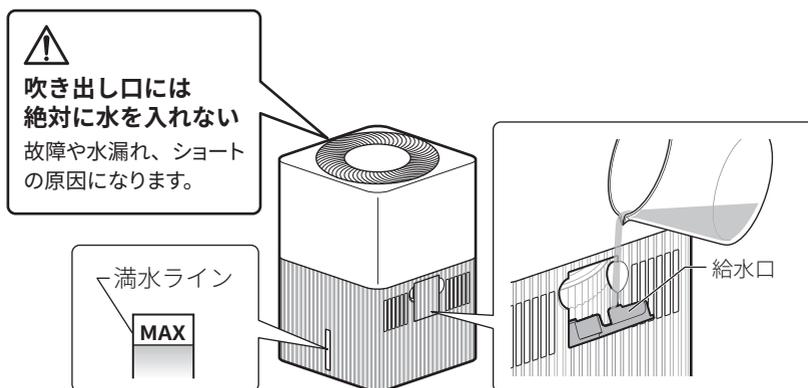


水タンクに水を入れる

お願い

- 給水の場合には、注ぎ足しせず、すべて新しい水に取り替えてください。
- 必ず水道水（飲用）をご使用ください。（水道水は雑菌が繁殖しにくいように、塩素で殺菌処理をしています。）
- 絶対にお湯や冷水を入れしないでください。変形や故障の原因になります。
- ご使用にならない場合は、本体や水タンクに水を残さないでください。水が残っていると雑菌が繁殖する原因になります。

水タンクに常温の水道水を注ぎます。



お願い

- 水タンクにあるMAXの水位線以上に水を入れしないでください。
- 本体には絶対に水をかけないでください。
- **本体と水タンクの間**にすき間が無いか確認してください。すき間があると電源が入りません。

お願い

- ぬれている部分が無いように乾いたタオルなどで全体をよく拭いてください。
- 本製品を移動させるときは、必ずコンセントおよび本体からACアダプタのプラグを抜き、水タンク内を空にして持ち運んでください。

使いかた



操作のしかた

● 加湿運転する

1 (⏻)を押します。

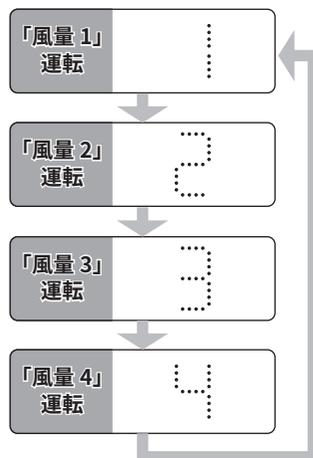
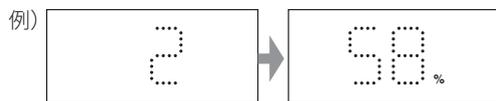
「ピッ」と鳴り、電源ボタンと風量ボタンが白色に点灯し、風量「1」で運転を開始します。
表示部には現在の湿度が表示されます。



2 風量を変更するには (風量ボタン) を押します。

押すたびに「ピッ」と鳴り、風量が右図のように切り替わります。

※ ボタン操作後約5秒経過すると、点灯しているボタンが消灯し、表示部は現在の湿度表示に切り替わります。
設定した風量を確認する際は (風量ボタン) を押してください。



お知らせ

- ・本製品は、水分を含ませたフィルターを風が通過することで湿った空気を吹き出す方式のため、霧は見えません。

3 電源を「切」にするには (⏻)を押します。

「ピッ」と鳴り、表示部が消灯します。

お知らせ

- ・水が無くなると、表示部が「....」の表示で点滅し、(⏻)以外の操作ができなくなります(ファンは動き続けます)。続けて使用する場合は、水タンクに水を入れてください。(⇒9ページ参照)
- ・何も操作しなかった場合、以下の時間が経過するとファンは自動的に停止します。
通常使用時…約10時間後停止
ナイトモード設定時…約7時間後停止

お願い

- ・長時間ご使用にならないときは、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ・長期間ご使用にならないときは、水タンクに水を残さないでください。水が残っていると雑菌が繁殖する原因になります。

使いかた



● 切タイマーを設定する

本製品は設定した時間(1～12時間)経過後、自動で運転を停止する切タイマー機能があります。

運転中に  を押します。

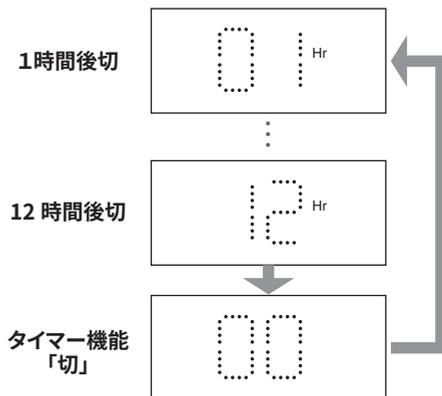
ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴り、設定時間が1～12時間の範囲で、1時間単位で切り替わります。

※設定後約5秒経過すると、点灯しているボタンが消灯し、表示部は現在の湿度表示に切り替わります。

※切タイマー設定中は、Hrの表示が点灯します。

※切タイマーは、時間経過とともに1時間単位でカウントダウンされます。

設定した時間を確認する際は、 を押してください。



● 湿度設定モードを使う

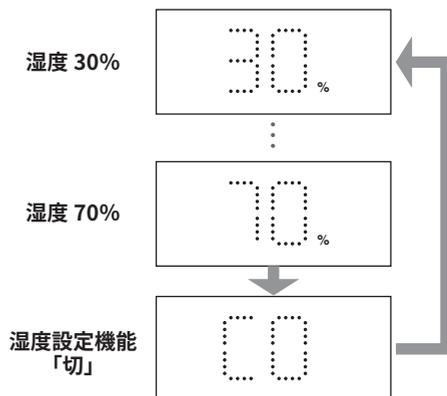
お好みの湿度を手動設定すると、設定湿度に周囲の湿度が近づくように風量を自動調節して運転します。

運転中に  を押します。

ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴り、設定湿度が30～70%の範囲で、5%単位で切り替わります。

※設定後約5秒経過すると、点灯しているボタンが消灯し、表示部は現在の湿度表示に切り替わります。

設定した湿度を確認する際は、 を押してください。



使いかた



● オートモードを使う

周囲の湿度が50%に近付くよう風量を自動調節して運転します。

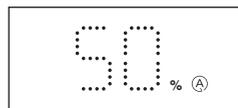
運転中に **(A)** を押します。

押すたびに「ピッ」と鳴り、オートモードの「入」「切」が切り替わります。

※ オートモード中は、切タイマー、イルミネーションのみ設定ができます。
ナイトモードおよび湿度設定モードの設定をおこなうとオートモードは解除されます。

※ 設定後約 5 秒経過すると、点灯しているボタンが消灯し、表示部は現在の湿度表示に切り替わります。

※ オートモード設定中は、**(A)** の表示が点灯します。



オートモード「入」

使いかた

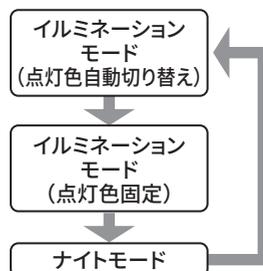


● ナイトモードを使う

ナイトモードは、イルミネーションを点灯するイルミネーションモードと、表示部やすべてのボタンが消灯した状態で運転をおこなうナイトモードがあります。

運転中に  を押します。

ボタンを押すたびにイルミネーションモード（点灯色自動切り替え）、イルミネーションモード（点灯色固定）、ナイトモードが右図の順に切り替わります。



イルミネーションモード

イルミネーションの点灯色が自動で切り替わります。

自動切り替えモード中に  を押すと、そのときの点灯色で固定されます。

※約5秒経過すると、点灯しているボタンが消灯します。

※点灯色の見えかたには個人差があります。

ナイトモード

イルミネーションの点灯色固定中に  を押すと、ナイトモードになります。

操作後約5秒経過すると、すべてのランプと表示部が消灯し、自動で風量が「1」になります。

ナイトモードを解除するときは、  を押します。

※ナイトモード中に  を押すと、電源が切れます。

※ナイトモード中に湿度設定モードを使用することはできません。
また、オートモードの設定をおこなうと、ナイトモードは解除されます。



ナイトモード「入」

※お知らせ※

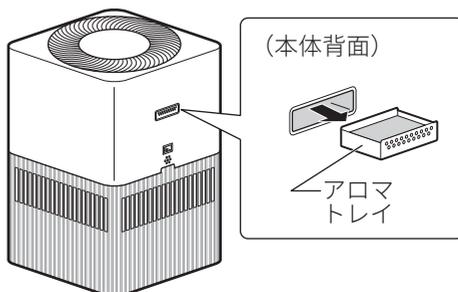
- ナイトモード中でも、風量の切り替え、切タイマーの設定がおこなえます。

使いかた



アロマオイルを使う

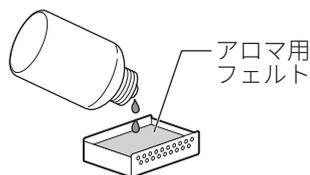
- 1 本体背面のアロマトレイを引き出します。
アロマトレイを軽く押し込むとトレイが少し飛び出しますので、両端を持って引き出してください。



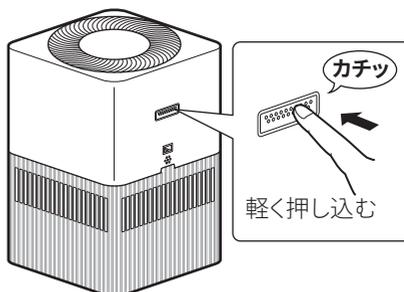
- 2 トレイ内のアロマ用フェルトにお手持ちのアロマオイルを1～2滴しみ込ませます。

お願い

- 水タンクに直接アロマオイルを注がないでください。故障の原因になります。
- アロマオイルを入れすぎないようにご注意ください。



- 3 アロマトレイを本体に戻し、加湿します。
アロマトレイを取り付け口に挿入し、軽く押し込むとトレイが固定されます。



お知らせ

- アロマオイルは付属していません。市販のものを別途お求めください。
- 水性または油性のアロマオイルをご使用いただけます。
- 異なる種類のアロマオイルを使うときは、その都度水タンク・アロマトレイ・アロマ用フェルトを水洗いし、乾いた布で水分を拭き取ってからご使用ください。

お手入れのしかた



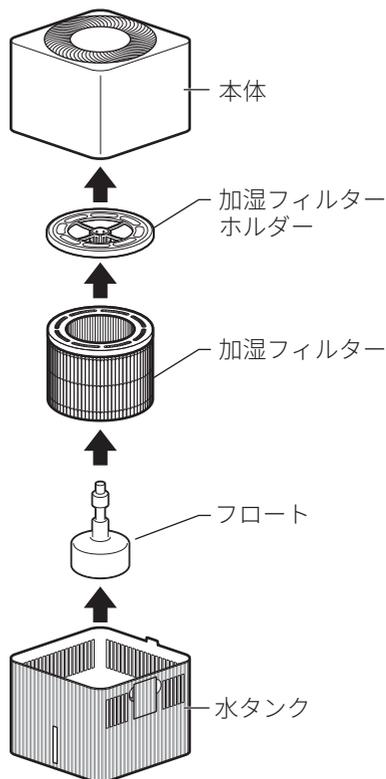
お願い

- 水がこぼれる場合があるので、必ずタオルなどをご用意ください。
- お手入れをするときは、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。
- 酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤（シンナー・ベンジンなど）、みがき粉、金属たわしなどは使用しないでください。変形・変色・キズなどの原因になります。

取り外しかた

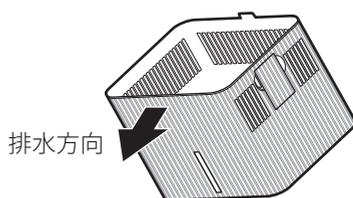
- 1 電源を「切」にしてコンセントおよび本体からACアダプタのプラグを抜き、水タンクから本体、加湿フィルターホルダー、加湿フィルター、フロートを取り外します。

※ 水タンク内に水が残っている場合は排水してください。



- 2 水タンク内に水が残っている場合は、右図に示す方向（水位窓のある面）から水を排水してください。

排水時にスリットから水がこぼれる場合がありますのでご注意ください。



お手入れのしかた



本体のお手入れ

- 固く絞ったやわらかい布で汚れを拭き取り、そのあと乾いたやわらかい布で水分を完全に拭き取ってください。

水タンク・フロートのお手入れ

- 水洗いをしてください。
水洗いをしたあとは、乾いたやわらかい布で水分を完全に拭き取ってください。

お願い

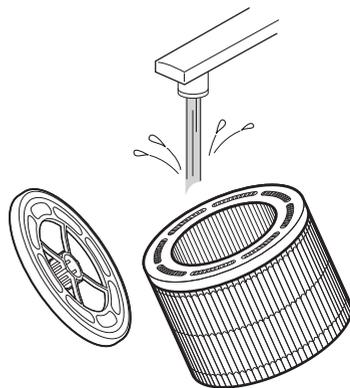
- お湯や洗剤などを使用しないでください。
故障・変形の原因になります。

加湿フィルター・加湿フィルターホルダーのお手入れ

- きれいな水でよくすすいでください。
水洗いをしたあとは、しっかりと乾燥させてください。

お願い

- お湯や洗剤を使用しないでください。故障の原因になります。
- 加湿フィルターを変形させないようにご注意ください。
- フィルターはやさしくお手入れしてください。ブラシなどで強くこすったり、鋭利なものを使用すると破損の原因になります。



お手入れのしかた



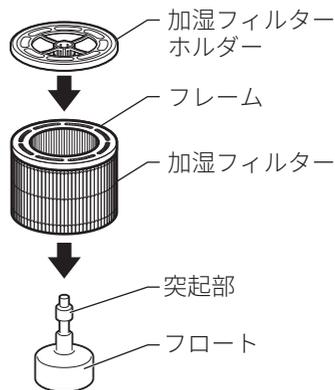
組み立てかた

1 加湿フィルターに加湿フィルターホルダーとフロートを取り付けます。

1) 加湿フィルターのフレーム側に加湿フィルターホルダーをはめ込み、しっかりと取り付けてください。

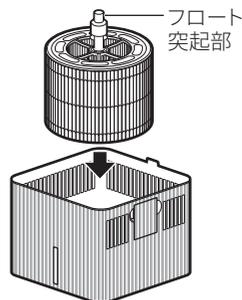
※ フィルターを強くおさえたり、無理な力を加えないでください。

2) 加湿フィルターホルダー中央の穴に、フロートの突起部を差し込んでください。



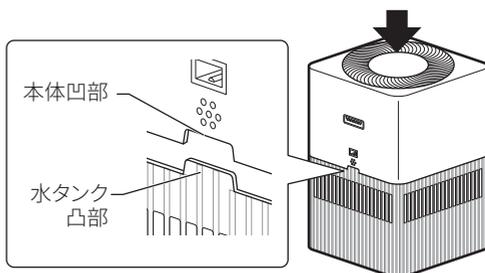
2 水タンクに加湿フィルターとフロートを取り付けます。

フロートの突起部を持ち、水タンク中央に取り付けてください。



3 本体を取り付けます。

水タンクの凸部と、本体の凹部を合わせてしっかりと取り付けてください。



保管のしかた



- 「お手入れのしかた」(⇒ 15 ～ 17ページ)に従ってお手入れをしてください。
各部の水をよく拭き取り、十分に乾燥させます。
そのあと、ポリ袋などに入れ、湿気の無い所で保管してください。

故障かなと思ったら



- 使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に、下表でご確認ください。それでも症状が改善されない場合はお買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンター（➡ 24ページ）までご相談ください。

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ ACアダプタが抜けている。	<ul style="list-style-type: none">・ ACアダプタをコンセントにしっかりと差し込み、本製品にACアダプタの本体接続用プラグをしっかりと差し込んでください。
作動しない 風が吹き出さない (風が発生していない)	<ul style="list-style-type: none">・ 水タンクに水が十分入っていない。・ 水平でない場所に設置している。・ 水タンクと本体がずれている。	<ul style="list-style-type: none">・ 水タンクに水を入れてください。・ 水平な場所に置いてください。・ 水タンクに本体を正しく載せてください。
霧が出ない 霧が見えない	<ul style="list-style-type: none">・ 本製品は、水分を含ませたフィルターを風が通過することで湿った空気を吹き出す方式のため、霧は見えません。	
風が臭う	<ul style="list-style-type: none">・ 本体内部、加湿フィルターが汚れている。・ 古い水を使っている。	<ul style="list-style-type: none">・ 「お手入れのしかた（➡ 15～17ページ）」に従ってお手入れしてください。・ 加湿フィルターを交換してください。・ 水タンクの水を捨ててよくすすぎ、新しい水道水を入れてください。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none">・ 水タンクと本体がずれている。・ 水平でない場所に設置している。	<ul style="list-style-type: none">・ 水タンクに本体を正しく載せてください。・ 水平な場所に置いてください。
表示部に“FA”と表示される	<ul style="list-style-type: none">・ 使用時間の累計が4,320時間で表示されます。	<ul style="list-style-type: none">・ 加湿フィルターの交換時期の目安です。加湿フィルターを確認してください。表示を消すには (⏻) を長押し（約3秒）します。

製品仕様



品名	サーキュレーター付気化式加湿器	
品番	SU-KA30VTA	
電源	専用ACアダプタ 入力：AC100-240V 50/60Hz 出力：DC12V 1A	
消費電力	7W	
加湿量*	風量 1	約 100ml/h
	風量 2	約 150ml/h
	風量 3	約 200ml/h
	風量 4	約 300ml/h
水タンク容量	約 3L	
連続使用時間	約 10時間 ※加湿量「風量 4」時	
適用床面積	木造和室 5畳 プレハブ洋室 8畳	
ACアダプタコード長	約 1.8m	
外形寸法	約 219 (W) × 219 (D) × 330 (H)mm	
質量	約 2.0kg	
付属品	ACアダプタ、取扱説明書／保証書	
製造国	中国	

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

★室温 20℃、湿度 30%の環境における目安です。気化式加湿器の特性上、室温や湿度などの環境によって加湿量は変わります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について



長年ご使用の製品は、熱、湿気、ホコリなどの影響により内部部品が劣化し発煙、発火のおそれがあります。ご使用中に次のような症状がみられる場合は、電源を切り、コンセントからACアダプタを抜き、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

長年ご利用のサーキュレーター付気化式加湿器の点検を！

こんな症状はありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れても運転しない。 ● 羽根の回転速度が不規則である。 ● モーター一部が異常に熱く、焦げ臭いにおいがする。 ● 異音がする。 ● ACアダプタやACアダプタコードを動かすと通電したりしなかったりする。 ● その他の異常・故障がある。 	➡	<p>ご使用中止！！</p> <p>故障や事故防止のため電源を切り、コンセントからACアダプタを抜いて、必ず弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。</p>
---------------	--	---	---

●本体への表示内容

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体におこなっています。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

製品本体に表示されている、【設計上の標準使用期間】は、標準的な使用条件の下で正しく取り扱い、維持管理がおこなわれた際に、安全上の支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間であり、無償保証期間とは異なります。

(例)

【製造年】 XXXX 年
【設計上の標準使用期間】 X 年



設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがの事故に至るおそれがあります。

※ 使用頻度、環境、設置場所などが標準的な使用条件でない場合や、業務用など、本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の【設計上の標準使用期間】よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

● 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

標準使用条件

環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50Hz および 60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置*
負荷条件		本製品最大定格での運転*
想定時間など	1日あたりの使用時間	8 (h / 日)
	1日の使用回数	5 (回 / 日)
	1年間の使用日数	110 (日 / 年)
	スイッチ操作回数	550 (回 / 年)

設置状況や環境、使用頻度が左記の条件と異なる場合、または業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

* 取扱説明書による

メ 毛



保証書



品名	サーキュレーター付気化式加湿器	品番	SU-KA30VTA
お客様	お名前 様		
	ご住所 〒□□□□-□□□□		
	お電話		
お買い上げ日		20□□年□□月□□日	
保証期間		お買い上げ日から 本体 1年間	
販売店	店名		
	住所		
	電話		



本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入の無い場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

1. 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載しております弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
3. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒、取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示が無い場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償は致しかねます。

アフターサービス



- 万一、本体を落としたり、破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)
- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償は致しかねます。

保証書

本製品には保証書が付いています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただいたあと、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理を依頼するとき

保証期間中は

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に従って無料修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

アフターサービスについてご不明な場合

アフターサービスについてご不明な場合には、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- お問い合わせの際は「製品名」・「品番」・「症状」をご確認のうえ、お伝えください。

製品名	サーキュレーター付気化式加湿器	品番	SU-KA30VTA
-----	-----------------	----	------------

製品に関するお問い合わせは

株式会社アズマ
お客様サポートセンター

フリーダイヤル **0120-00-8984**

受付時間 午前10時～午後5時(土・日・祝祭日および弊社指定休業日を除く)

- ・ 本書に記載された内容の一部または全部を弊社に無断で転載・改変・複写・複製することを禁じます。
- ・ 改良のため、製品の仕様や外観、および本書の内容を予告なく変更することがあります。